

井上さちこ通信

みなさまと一緒に歩みます 2025 (令和7) 新春号 / 討議資料

井上さちこ応援団： 廿日市市福面 3-14-14

Eメール:luckey@network.email.ne.jp HP <https://www.inoue-sachiko.com/>



9年前から毎週月曜日に**阿品台交差点**で、
挨拶運動をしています。



2024(令和6)年1月、
阿品台交差点(ふじタウン
北入り口)について、住民
の方の要望があり**井上さ
ちこ**はその要望と一緒に
市に届けました。その結
果、2024(令和6)年 10
月に「**左折レーン**」がで
きました。宮島の観光シーズ
ンに間に合い、交通渋滞
緩和に役立ちました。

2024(令和6)年10月宮島口東に木造2階建て有料老人ホーム完成

宮島口東 旧宮島ニュータウン浄化槽



要望が実り、右奥に多目的ホールも併設されました



2021(令和3)年 12 月に地域の方たちが**宮島ニュータウン**の浄化槽跡地に、
「**高齢者施設を誘致するよう**」署名活動をされ、**井上さちこ**も一緒に活動しまし
た。その後 370 世帯の署名をもって、1区区長と共に松本市長へ提出。
廿日市市では初めて、土地使用に関する住民提案が認められました。

井上さち子さんを応援します（春日キスヨ）



プロフィール
福祉学者、社会学者
専門は家族問題

市政を担う議員の大事な資質とは何でしょうか。
嘘をつかず「信頼」でき、地域住民の日々の暮らしに精通し、大所高所からの判断力があること。

井上さんこそ、そうした力の持ち主だと思います。

井上さんは「弱者の視点」「税金を大切に使う」をモットーに、長年の議員活動のなかで老弱男女を問わず多くの人とつながり、その話に耳を傾け、多元的な視点に立ち、子育て・教育環境の整備、高齢者や障がい者の生活・介護支援、地域道路等生活環境の整備、等々、数多くの政策課題を立ち上げ提言し、それを実現してきた人です。

こうした井上さんの力は、超高齢・少子化、格差社会の拡大、気候変動による災害の多発で生活の厳しさが増していくことが予測されるこれからの時代、さらに必要なものと考えます。

2025（令7）年団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となります！～在宅を支えるホームヘルパー制度の充実を目指します～

■「過疎地域の宮島・吉和の介護施設にお勤めの方には、特別な手当てを出して、人材の確保を」と一般質問し、年間10万円の「介護人材確保・定着補助金制度」を実現しました。

■毎年9月の老人福祉月間には「廿日市市介護予防・生活支援員の養成研修」の成果を質問し、在宅を支える介護職員の確保をチェックしています。



誰もが安心して、妊娠・出産・子育てができるよう、身近な場所で見守り、サポートする体制（**ネウボラ**）の取入れについて、いち早く一般質問し、実現しました！

過疎地域や中山間地域のガソリンスタンド問題に取り組んでいます。2030（令和12）年を目指して電気自動車への切り替えが進む今、農業機械用のガソリンや暖房用の灯油など車の用途以外の需要が多いのが地域のガソリンスタンドです。吉和と宮島でも1軒になりました。佐伯、大野地域でもガソリンスタンドが減っています。ガソリンスタンドは個人の店の問題ではなく、地域の暮らしを支えるところという意識を、市役所が持つように、先進地事例を提言しています。



阿品台交差点付近の市営墓地前のバス停や墓地に行く溝も、高齢者がまたぎにくくなっているため、**グレーチングの設置を要望し、実現しました。**超高齢化社会では、細やかな配慮が必要です。

はつかいち図書館で借りた本を、近くの市民センターでも返せるようにしました！

予算委員会で何度も質疑し2020（令和2）年11月から**移動図書館車たんぽぽ号の巡回先の市民センター・支所（四季が丘・宮園・原・大野東・吉和市民センター、宮島支所）、巡回日時以外では「はつかいち市民図書館、大野図書館、さいき図書館、移動図書館車たんぽぽ号）」の本の返却と、予約本の受け渡しが可能になりました。**

地域の皆さんと一緒に活動しました